

視覚伝達デザイン学科

デザイン(3時間)

【問題】

配付した2つのモチーフは「時間の変化」を知るためのものです。これらに象徴されるように、できごとの変化を観察し記録し考察することで、私たちは、1日、1時間、1分、などの身近な時間を測るしくみや、干支の十二支や季節の慣習など文化的な概念で時間を感じるしくみをつくりだしてきました。

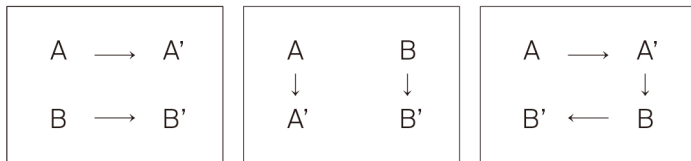
あなたはどのようなものから「時間の変化」を観察することができますか？

自然環境の変化、社会環境の変化、物質の変化などのなかから、あなたが「時間による変化」が魅力的だと思う2つの事例AとBを選び、それぞれの「時間による変化」A→A'、B→B'、をスケッチと文章で記述しなさい。

【条件】

1. 2つの事例、A→A'、B→B'のそれぞれが、どのような「時間による変化」なのかがわかるようにスケッチと文章で答案用紙に描写しなさい。文章の文字数は自由。答案用紙のレイアウトは、例えば下記の図のような方法が考えられますが、これに限定しません。
2. 事例AとBには、それぞれに小タイトルをつけなさい。また、事例AとBを合わせた全体の大タイトルをつけなさい。小タイトル、大タイトルの文字数は各20字以内で、答案用紙に書きなさい。
3. 与えられたモチーフは描いても描かなくてもよい。
4. 答案用紙は横長で使用すること。
5. タイトル、スケッチ、文章は、鉛筆を使用すること。色鉛筆は使用不可。

答案用紙のレイアウト例



【配付物】

1. 試験問題
2. 答案用紙 (A2画用紙)×1枚
3. 置時計×1個
4. 砂時計×1個
5. 下書き用紙 (B4上質紙)×3枚